２０周年記念プロジェクト　第2回MTG　メモ

青木•森田

日時　；２０２１年5月2８日（金）　午前9:00~11:00

場所　；かながわ県民活動センター６０４ミーティングルーム

参加者：（事務局）安田 光一、友田 健一、山崎 福市、枝原 幸美、今井 敬子、上野由仁子 、長谷川晴次、青木 英二、森田 穂三郎（記）　　以上９名　（敬称略）

1. 事務局から10周年と15周年の記念誌の予備があるので持ってないメンバーに参考として渡した。
2. 青木より今日の議題の確認

⓵　式典の開催方法について

⓶　20周年記念誌の構成、内容（大枠の検討）概略スケジュールなど

③　今後のMTG日程の件

1. たんけん通信で10周年と15周年の記念誌関係の記事のコピーを全員に配布し、

２０周年記念誌および式典関係の参考としてレビューを行なった。

・たんけん通信 38号　P9に10周年記念誌の構成と概要（予定）の記事。

・40号　1Pに外部からの寄稿は20名ぐらいから頂いている、10周年記念誌には「1200部印刷し、400部 新規に入会に入会されてくる皆さんに保留してある」との記事があることを確認した。寄稿して頂いた方には感謝状と記念品（温湿度計付置き時計）を贈った。

・59号　1Pに15周年の記念誌発行と草創期貢献の７名の方々への感謝状と記念

　品贈呈の記事。

また、15周年記念誌の中からテーマのところだけ抜き出してテーマ集を作った。

　　　・15周年のときは全体交流会（フォーラム南太田）で15周年特別顕彰式を行った。

1. 式典の開催方法について

⓵　会場候補 ・フォーラム南太田の大研修室（予約は6か月前）

 ・横浜市技能文化会館の多目的ホール（予約は6か月前）

 **・**かながわ県民活動サポートセンター2階ホール（予約は1年前）

・安田代表よりこの機会に新聞社などマスコミを呼んではどうかという提案があった。（将来へのPR）

⓶　15周年20周年の間の5年間はコロナ禍があり特殊な5年ではあるが、

　　式典を行う来年は世の中が平穏であるという前提で計画をたてるか？

③　もし4月の全体交流会に合わせて式典をやるとなると記念誌の発行もそれに合わせ早くする必要が有る。等の意見有り。

1. 20周年記念誌。
	* + 安田代表より会員全員から原稿を頂いたらという案を頂いた。一人当たり1ページ～半ページ 1/4ページでもよいという案もあり
		+ 安田代表の意見にたいし、20周年記念誌は内部の会員にスポットを当てたら、面白い。卒業文集のようで面白いという賛成の意見あり。
		+ 体験塾開催場所の会場となったいきさつや歴史を全てまとめてはという意見
		+ 会員どうしの親睦や地域間の交流が少ないのでそういうものの起爆剤になる記念誌、式典がよい
		+ 一番最初には安田代表からの寄稿、地区代表などの寄稿は必要か
		+ 外部の方からの寄稿は多少必要か
		+ 10周年記念誌、15周年記念誌の中の記事で20周年にも乗せなければならないものを、それらをまとめたエクセルファイルがあるので皆で確認した。
		+ もっとも開催回数の多い体験塾の主任どうしの座談会はいかに、等
2. 予定　（概略）

（記念誌）

　　　　　5月～8月　　　　　9月～1月　　　来年2月、3月　　　　　4月

　　　　　構想・構成等検討　　　原稿作成　　　編集チェック　　　　印刷製本

記念誌：配布・発送　２０２２年５月１日　予定

（式典開催）①　全体交流会と合同の場合、２０２２年4月17日

②　フォーラム、技能文化会館なら来年5月中（6か月前予約）

２０２２年５月22日（日）が有力、

　　15日（日）を予備日、時間は午前中からおさえ、午後開催か　要検討

　　午前中式典を行いお昼ご飯でパーティーという案もあり、

③　かながわ県民サポートセンターなら来年6月中

（一年前予約来年5月はもう一杯で予約不可）

1. 次回以降のミーティング

同じかながわ県民活動サポートセンターで以下のように決まりました。

６月１１日（金）9：00～12：00　７０５ミーティングルーム

６月２３日（水）9：00～12：00　７１０ミーティングルーム

　　　時間は両方とも9：00～11：00とします。

　（今後のMTG会場の予約候補）

1. かながわ県民活動サポートセンター、　安田代表に依頼
2. フクシア　（横浜）、　北２地区　上野さんから（・・・さん）に依頼
3. フォーラム　（戸塚）、西地区　長谷川さんから佐々木さんに依頼

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上